

ファシリティ・ネットワークが創造する 新しいエネルギー管理

主催：TSC21 推進協議会

昨今、地球温暖化対策として、省エネルギーが求められています。一方で、省エネルギーを行うにはまず、エネルギー管理により、現状におけるエネルギー使用状況を正確に把握することから始める必要があります。このような状況を踏まえ、TSC21 オープンセミナー2007 では、エネルギー管理を効率化できるツールとしてのファシリティ・ネットワークとTSC21の活用事例についてご紹介いたします。

効率のよいエネルギー管理の実現は、省エネルギーの実現だけでなく、運用保守に関わるコストの削減につながるため、地球環境への貢献のみならず各企業の経営改善にとって重要な課題です。

ぜひとも、多数の皆様にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。なお、セミナーの終了後、簡単な懇親会を予定しています。こちらもお気軽にご参加下さい。

- 開催日： 2007年6月4日(月) 15:00～17:45 (14:50開場)
- 会場： 内幸町ホール(〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-5-1)
JR新橋駅から徒歩5分、都営三田線内幸町駅から徒歩5分
- 参加資格： どなたでもご参加いただけます(定員130名)
- 対象： 主としてビル制御・エネルギー管理に携わる方
- 参加費： 一般/1,000円 TSC21 推進協議会会員/無料
懇親会参加費/2,000円(一般・会員共通)
- 申込方法： www.serl.co.jp/tsc21/seminar/reg.html よりお申込下さい。

プログラム

司会進行 東京電力(株) 販売営業本部法人営業部 部長 柳原 隆司

- 15:00～15:10 **主催者挨拶**
TSC21 推進協議会 副会長
(株)日建設計 常務執行役員 大高 一博 氏
- 15:10～15:30 **趣旨説明 「TSC21 とエネルギー管理」**
中部大学工学部建築学科 教授 猪岡 達夫 氏
- 15:30～16:10 **「ファシリティ・ネットワークにより拡がる可能性」**
東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授
IPv6 普及高度化推進協議会 専務理事 江崎 浩 氏
ファシリティ・ネットワーク技術の可能性と地球環境に対する責任を明確化するとともに、技術的な方向性を議論する。また、マルチベンダでのオープンなファシリティ・ネットワーク環境システムの確立を目指すファシリティ・ネットワーキング相互接続コンソーシアム(FNIC)の活動について紹介する。
- 16:10～16:20 **休憩**
- 16:20～16:40 **「TSC/codes 利用促進のためのネーミングツール」**
東洋熱工業(株)技術統轄本部技術研究所 村澤 達 氏
管理ポイントに TSC/codes でネーミングする作業が多くなる労力を必要とすることが問題となっている。TSC/codes の命名規則が簡単に理解できる、「ネーミングツール」について紹介する。
- 16:40～17:00 **「AEMS(エリア・エネルギー・マネジメント・システム)の紹介」**
東洋熱工業(株)技術統轄本部技術研究所 上谷 勝洋 氏
建築ストックの実効ある省エネルギー推進として、中小規模の業務用ビルを中心に取り組んでいるAEMSの概要と、建物運転データを効率的に演算・診断するAEMSツールで採用したTSC/codesの活用事例を紹介する。

17:00～17:40 「東京電力E s Pセンターにおけるエネルギー管理サービス」

東京電力（株） 法人営業部 設備ソリューション第二グループ 千葉 豊 氏
E s Pセンターでは、蓄熱設備を導入した建物における、蓄熱式空調システムの有効利用を目的として、
運転情報・設備データ・状態監視等、I Tを活用したエネルギー管理サービスを実施している。ここで
は、運転データの評価・分析により熱源システムの最適運転支援について紹介する。

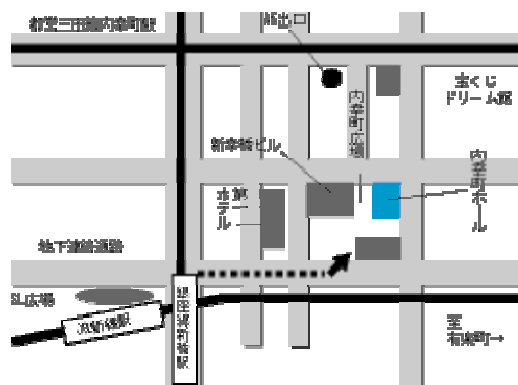
17:40～17:45 TSC21 推進協議会 活動のご紹介 TSC21 推進協議会 事務局

18:00～19:30 懇親会 参加費：2,000円（会員・一般共通） 会場：T.G.I. FRIDAY'S

会場地図

内幸町ホール

所在地： 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-5-1
交通： JR 新橋駅から徒歩 5 分
都営三田線内幸町駅から徒歩 5 分



TSC21 とは？

TSC21 (Tool of Solution and Communication for BEMS 21st Century) は、BEMS の構築や効率的なビルエネルギー管理のためのツール群の総称です。下記の 4 つの技術要素があります。



●TSC/com (てい-えすしー/こむ)

データのやり取りを行うためのソフトウェアです。インターネット標準の通信方式を採用しているため、遠隔からデータの受渡しを行うことができます。



●TSC/prog (てい-えすしー/ぷろぐ)

BEMS 構築のためのソフトウェアです。必要な機能を自由に組み合わせ、現場にあわせたシステムを構築することができます。



●TSC/codes (てい-えすしー/こーず)

管理ポイントの命名方法を規定したルールブックです。一貫性のある命名方法によりデータ名称の混乱を解消します。



●TSC/ctrl (てい-えすしー/こんとろーる)

蓄熱制御機器の具体的な「実装方法」を定めた仕様書です。TSC/prog と連携して高度で安定した蓄熱制御を実現します。

TSC21 推進協議会は、TSC21 の技術の仕様確定と普及促進を目的として活動している任意団体です。

お問合せ

ご不明な点などございましたら、事務局までお気軽にお問合せください。

TSC21 推進協議会事務局

www.serl.co.jp/tsc21

tsc21@serl.co.jp

東京都杉並区高円寺南 3-47-8-208 (株式会社システック環境研究所内)

TEL : 03-5305-3701

FAX : 03-5305-3700

担当： 竹内、村田